

平成31年度 学校自己評価システムシート

(県立所沢高等学校定時制)

目指す学校像	多様な生徒一人一人に相応し、社会的自立を促す親身あふれる温かい教育
--------	-----------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業を大切にし、学習意欲を向上させ、基礎学力を定着させる 2 家庭や地域との連携を強め、教育活動を一層充実させる 3 学校行事等の多様な学びの機会を通じて、社会人として自立できる力を育成する
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標				年 度 評 価			実 施 日	
番 号	現 状 と 課 題	評 価 項 目	具 体 的 方 策	方 策 の 評 価 指 標	評 価 項 目 の 達 成 状 況	違 差	次 年 度 へ の 課 題 と 改 善 策	学 校 関 係 者 か ら の 意 見 ・ 要 望 ・ 評 価 等
1	<p>現状 外部人材等を活用し、欠点保有者数の減少を目指して面談等を通して丁寧な指導を実施している。</p> <p>課題: 学習面における課題をとらえ、生徒個々の状況に応じた継続的な指導・支援が必要である。また、生徒に達成感を持たせる授業展開の実施が課題である。</p>	授業の工夫改善を図り、生徒の基礎学力を定着させる	<ol style="list-style-type: none"> ①出席率の向上を進める。教科担当や外部人材と担当が情報交換を密にし、家庭と連携した指導・支援を行う。 ②生徒個々の実態を踏まえて、必要な面談や補習等の学習指導を適切に行う。 ③教員相互の授業力向上を目指し、授業内容の改善や研修会を進める。 	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒の毎月の出席率や年間の出席率が、昨年度に比べて向上しているか。 ②生徒の基礎学力向上がみられたか。 ③授業公開期間等を利用し、教員相互に学び合う機会を持てたか。また、校外の研修会への参加が増加したり、校内の研修会が実施したりできたか。 				
2	<p>現状 本校の教育活動の情報を適宜発信し、説明会等を通して地元中学校での理解が深まっている。</p> <p>課題: HPによる時宜をとらえた情報発信とともに、入学希望者に対する説明や生徒・保護者への連絡体制の充実が必要である。</p>	開かれた学校づくりを目指して、情報発信を充実させる	<ol style="list-style-type: none"> ①ホームページによる広報活動や情報提供を継続的に進める。 ②市内中学校への丁寧な資料提供と説明を実施する。 ③安心安全な学校生活のために、巡回指導を実施する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①視覚的に見やすいホームページで情報提供ができたか。学校行事等が定期的にホームページ上に掲載することができたか。 ②市内中学校やNPO活動等への訪問や参加をし、情報提供や説明の機会を持てたか。 ③授業中・放課後等必要に応じて校舎内外の巡回指導が効果的に実施できたか。 				
3	<p>現状 外部人材等の活用によって、様々な視点から学ぶことができていく。</p> <p>課題: 特に外国につながる生徒の在学中と卒業後の進路を踏まえた支援の在り方に課題がみられる。また、生徒のリーダーシップを育てていくことも必要である。</p>	生徒の自己実現に向けて、丁寧な指導を充実させる	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒の生活リズムを整え、適切な生活習慣を身につけさせる。 ②生徒会主催の行事や学校行事の充実を進める。 ③高校生自立支援事業の活用とおし、生徒の自立意識の向上につなげる。 ④就職支援アドバイザーを活用し、キャリア教育を進める。 	<ol style="list-style-type: none"> ①全校をとおして遅刻度数0を目指す。 ②生徒の学校行事への参加率が向上しているか。 ③高校生自立支援事業が適切に活用され、生徒の自立意識の向上がみられたか。 ④キャリア教育の実施により、生徒の望む進路実現が8割程度に達したか。 				